



マ－ダ－ミステリー会

この資料あくまで、作品のイメージ共有用に
稽古開始一ヶ月前の脚本執筆期間中に作られたものですので、
本編の設定とは若干異なる場合もあります。

【宿と立地の説明】

ある晴れた土曜日。

温泉宿「この湯」。中央本線を山梨・甲府方面に進み下車し、そこからバスを乗り継いで辿り着く山奥にある秘湯温泉宿。都心からは片道3時間半くらい。

山の麓には小さな温泉街があり、そこには老舗の古宿のほか、雑魚コンビニが一件、酒屋が二件、汚ねえ小学校、潰れかけのゲーセンが一件、そばや鍋料理などの飲食店が数件ある程度の小～～さな村。芋や山菜なんかを育てる畑がちらほら。どうやらこの週末は地元のお祭りがあるらしい。

宿の周りには店はなく、コンビニに行くには急斜面の坂を片道20ほど歩かなきゃいけないので、もはや無いものとしてカウント。自販機もない。バカみたいに虫が出る。道路にはヘビやサルに注意の看板。冬はギリ雪積もらないのでスキー客は来ない。

じつはこの村、過去に有名なミステリードラマのロケ地にもなっており（イメージ=岸辺露伴）、一部のマニアには聖地として人気。

宿のチェックインは15時から。

この日は15～17時に、宿泊客限定のマダミスをやると告知されていた。

【マダミスの仕組み】

自由参加型のマダミス。キャラを作っても来なくてもいい。事前に主催側（この場合、宿のオーナー）から「あなたが犯人だよ」とか「アリバイは〇〇で～」などの連絡が来る。仮になんも知らない人が急に混ざっても、当然犯人ではないので、推理への参加はできる。

月イチくらいで開催されていて、じゃらんだと

「マダミスで他宿泊客と大盛り上がり！ 夜は肝試しも!? 採れたて野菜の美容鍋コース付きで一泊7800円！（送迎なし）」

と表記されている。

【そして当日】

ロビーにはオーナーに見立てた人形が転がっている。

なんとなく頭に傷はあるけど、みんな怖くて見られない。

警察官や外科医でもいれば話は早いのにね.....。

【登場人物】

いまだまだみ

「私？ 私はいまだまだみ。ちなみにこれはライターネームで本名は別。ま、それは関係ないが。30半ばの独身だよ、なんか文句あっか？ 仕事は出版社勤務、の末端、ネットニュース記事担当。社会面担当で、今は、大層にSDGsを掲げていた企業が裏でプラゴミを不法投棄してたニュースを連載してるけど、私はチェックするだけなので楽」

「趣味？ ナゾトキとかマダミスとかTRPGとかだね。他にも参加型イベントや、怪談ライブなんかも好き。若い頃は一人で美術館巡りとかしちゃってた系。非日常にひたれるっていいよね。この宿のことはネット記事書いてるときに知って「うわっ、参加して〜！」って思ったから予約した。趣味半分、取材半分ってところか？ 取材の件はナイショだけど。なんかいやでしょ？ そういう客がいると。非日常感が崩れるよね」

「オーナーのこと？ あの人色々やってるでしょ？ むかーし何かで取材したかもだけど、あんま覚えてないわ。社交的なんだけど、なんかムツツリスケベっぽい……ジャニー喜多川みたいな印象だったかも。言われてみたら私のことジロジロみてた気がしてきた。他の参加者のことは全然知らん」

「昨日からのアリバイ？ いや金曜だし、全然東京で仕事してたけど。18時に退社して、そこから友達と池袋にある脱出ゲーム行ってきた。「だっしゅほーい！」したったわ〜！ みんな家庭持ちなんで21時には解散したかな？ さみし。で家帰って録り溜めたバラエティ観ながらビニ飯食って……なに笑るてんだ、コラ？ そのあと0時までネットで知らない人とマダミスして、風呂入って寝た。昼ごろにはこっちでお昼食べたかったから早起しなきゃだったしね。で、昼には到着して、ほうとう食べて、そこからこのゲーム用に設定読んだり、探偵の役作りしてた（笑）。探偵やんのめっちゃ楽しみ」

「そういや、麓で祭りの準備してたね。ビールとフランクフルト買ったわ。こういうところで食うフランクフルト、バリうまくね？ 今夜また行ってみよっかな〜」

「チェックイン前にここら散策してる時、あの弁護士さん？ 神妙な顔してウロついてるの目撃したわ」

恵本かくこ

「ぶっちゃけ私がやりました。殺意……殺意は……今となってはわかりません。私、昔からパニック障害みたいなやつあって、大きな声や音に弱いんです。えっと歳は30前半で、一人暮らしです。深夜バイトでテレアポやって、あとは趣味で絵を描いてたまにpixivに上げたり。昔から絵描くのが好きで、大学もそういうところ行ったけど成績は下のほうでした。将来は銭湯絵師ってのになりたいな〜って思ってます。え、珍しいですか？ うち、両親が離婚してるんだけど、小さい頃よくお父さんにお風呂連れてってもらって、その時間が好きだったから。一応勉強と趣味を兼ねて風景画描いたりしてるけど、人物描くのはあんまり得意じゃないです。似てないって言われると傷つくしね。個展？ やれたらいいけど、私じゃ無理かな〜〜？ てへ」

「なんで銭湯絵師かって？ うちの両親離婚してるんだけど、お父さん、一緒にお風呂入ってる時だけは家で大きな声出さなかったの。だから、そんな場所が好きなのかもですー」

「あ、服の汚れですか？ 私、ご飯食べててもすぐシャツ汚しちゃうくらいドジで、絵の具とかペンキとかでいつも汚しちゃうの。だからお出かけの時は上着の替えをいっぱい持ってくるの。面倒だからズボンは一着だけだね」

「昨日からのアリバイ？ えっと昨日は夜勤明けにこっち来て、風景画書いてました。こちら辺って天気良ければ富士山見えるしね。お昼食べたあとだから14時ごろかな？ そしたらオーナーさん来て上手だねって褒めてくれて。そしたら似顔絵を頼まれたから描きました。苦手だし怖いなーって思いながら。そしたら途中で電話しだしちゃって……似顔絵中だしあんまり動かないでくださいって言ったら怒鳴られちゃった。電話の内容？ 宿の予約？ とか受けてたみたいだけど、怖くってあんまり憶えてないなあ。「オーナーさん、途中からイライラしだして、罵詈雑言浴びせられて、画材も蹴られちゃった」

「昨日は日帰りの予定だったけど、なんかムシャクシャしたから麓の宿を予約して……夕飯食べに22時ごろ、古い居酒屋さんに行ったの。そしたらそのオーナーさんいて、ビクッってなった。女の人といたかな？ 謝ってほしいなってお会計のあと、あとをつけたの。あっ、オーナーがお店出るときに店員のおばあちゃんにオーナーのこと聞いたら「この湯」って宿の人だって聞いて、ここのこと知った」

「お店出たらオーナーさん一人で歩いてて。酔っ払ってたのかな、楽しそうに歌うたってた。今なら謝ってもらえるかなって思ってずっと後ろを歩いてたけど、緊張してなかなかはなしかけられなくて……そうこうしてるうちにだいぶ夜道に入っちゃって、暗くて怖いって思ってたら、この宿の庭まで来ちゃったの。オーナーさん、露天風呂のほうに向かってたのかな？ 茂みでなんかガサゴソと探し物してた。こんなとこで声かけたら逆に不審者じゃんって思って帰ろうとしたら突然でっかい鳥？ 生き物？ が出てきて驚いて声出しちゃったの。その生き物も暴れるもんだから抱っこしてたら気づかれちゃって、大声でこっちに近づいてきたの。私だって気づいたのかな？ わかんないけど、すごい剣幕で怒ってたから私もカッとなっちゃって、手に持ってた「それ」を、えい！って突き出したら……それが刺さって……オーナーさん倒れちゃった」

「こわくなって走って山を降りたけど、あ、凶器置いてきちゃったって思ったけど、あれがなんだったのかよくわかんなくて。宿に戻って上のシャツは替えた。ズボンはどれだけやっても血が落ちなかったから、持ってた絵の具を上から塗ってごまかした。多分バレることはないと思う。結局寝れなくて……あと凶器の生き物も回収しなきゃと思って、「この湯」を予約した。チェックイン前に生き物探したけどわかんなくて、どっか逃げたのかなって思ってちょっと安心した。キャンセルして帰ろうと思ったら、女の人（まだみ）に声かけられて、マダミス？ っていうのに参加することになったの」

「露天風呂を確認しようと思ったら、すでに誰か入ってるって言われて「へっ!？」って思って。宿の人たちもなんともなさそうだし、そもそもこのゲームはオーナー主催だっていうし、もしかしたらオーナー死んでないのかも？ って。だったら、ちゃんと謝んなきゃって思ってそのまま残ることにした。こわいね、やだね」

六巳法人

「六巳って言います。弁護士です。歳は20代。大学出てそのまま弁護士試験受けて一発合格して今は4年目。こないだまで事務所にいたけど、上司のパワハラが嫌すぎて独立し

て、今は同期の紹介で他の事務所のテーブルを間借りしてる。いわゆる「ノキ弁」てやつ。軒先弁護士の略ね。いやそもそも弁護士事務所でパワハラっておかしいよね？

（笑）」

「趣味は、YouTubeで都市伝説を見たり、不思議な生き物のやつ見たり。外出はしないね。そろそろ結婚もしたいんで婚活がてらマッチングアプリに登録したり合コンに積極的に参加したりと地道な努力はしてる。まあ最近じゃノーマスク女子もだいぶ増えて、可愛い顔面を大量に撮取できるのは嬉しいね。それに恋愛は多様性で大賛成。スナックやゲイバーへ行くのもわりと好きで、分け隔てなく盛り上がるのはストレス発散になるよね」

「ここにきた理由？ 今、世話になってる会社があって、そこが（スタバ的なイメージの会社）SDGsを押し出してクリーンなイメージで売ってるのに、裏ではプラゴミを不正処理してるのがネットメディアにバレたんだよ。「ふらっとニュース」って言ったかな？ しょうもないハイエナだよ。そんなこんなで釈明会見を明日（日曜）に開きたいってんで現地調査を依頼されたんだけど……正直言うと真っクロだかなね、負けゲーだよ……。あ、このことは守秘義務もあるから他の人にはナイショね。……勘弁してほしいな。いつかは大手企業に拾ってもらいたいから、こんなことで泥をつけるわけにはいかないんだよ！」

「オーナーとの関係？ ないけど、もしかしたらどっかで会ってるかも？ ゲイバーとかで見た気がする……けどこの情報は変に出すとややこしくなりそうだから、別に言わなくていいかな？ あ、マダミスはまったく興味ない」

「昨日からのアリバイ？ 思い出したくもないが、昨日は夜、その社長に個室居酒屋に呼び出されて、こんこんと、今回の件について説明されて「あとは任せた」「ちゃんとしないと解雇な」と言われたよ。ざけんな。0時ごろ帰宅してそこからは震える夜を過ごしたさ（泣）。結局眠れず、今日の昼前にはこっちに着いて、そこからは調査したり、で今に至ると。だから早く処理場を見たいのに、今こんなことに巻き込まれてる、クソ！」

「それにしても若い女子もいて、まるでこの場は合コンだな。あとあの日本一周してるっていう汚い男はなんだ？ ……ぶっちゃけ、ああいう生き方にも、心のどこか憧れはするな……」

斉木マイ

「私ですかあ？ えっとこの春大学を出て新卒で社会人になりました！ 両親がカタい仕事なんで大学まではめっちゃ厳しくて、社会人になってやっと自由になれた！ って感じです。実家は東京ですけど、一人暮らしです！ 楽しいです！」

「趣味は、韓流はひととおりブーム終わって、今はタイのBLにどハマリです。あと地下芸人ライブも好きでよく観に行ってます。バラエティはそんな観ないですけど、なんかよくないですか？ 地下芸人って。私だけが知ってる芸人みたいな？ いつかは玉の輿に乗って楽に暮らしたいです！」

「オーナーのこと？ ……じつは、言い出しにくいんですけど、大学時代の先生です。あの人経営学部で臨時講師やってたんで。そこで呑み会に誘われて……ちょっと遊んじやいました。あちこちに別荘があって、お金持ちなんですごいよくしてくれるんですよ！ じつは昨日の夜、小名田先生と会ってます」

「小名田先生はどんな人かって？ 気さくでいい人なんだけどちゃんとスケベなんですよ。あの人……ジャニー喜多川さんみたいな感じ（笑）」

「最初はコーキさんからヴィーガン関係で誰か知り合いいない？ って聞かれて、それで名前出したんですよ。で、この辺ってドラマとかで有名じゃないですか？ だからCMのロケ地もここがいいんじゃないかってなって。窓口は全部コーキさんで、小名田先生も、まさか私が入った会社からのオファーだとは思ってなかったと思いますけど（笑）」

「で、昨夜呼び出した理由は、貸したものを返して欲しかったんです。だから全然、慰謝料とかそういうのじゃないです。あとご挨拶がてら的な？ ぶっちゃけ私、年上の男性が好きなんで、小名田先生のことは今でもちょっとだけ好きなんです。……あ、これ絶対ナイショですよ。今私、コーキさんと、アレなんで♡同期のワカナには言えないけど」

「昨夜のアリバイですか？ 昨日はワカナと一緒に前乗りしてロケハンしたり、カメラとかドローンの撮影許可取ったりとかして18時には宿に泊まりました。宿は麓の別の宿をとりました。私が。「この湯」は……さすがに気まずいから、今日だけでいいかなって。で、ワカナにわざとお酒吞ませて眠らせて、あ、あの子酔うとすぐ寝るんですよ！ 寝落ちたタイミングで宿を出て、待ち合わせ場所の居酒屋に入りました。21時過ぎだったかな？ それで2時間くらいしたら閉店になったので先生とは別れて宿に戻って、そっからは爆睡でした。ワカナはずっと寝てみたいですよ。……これって変に喋ったら絶対怪しまれますよね？ だから秘密にしときます」

「今日は、10時チェックアウトして、ロケハンしてお昼にコーキさんも合流して、今です！ そういえばお昼頃、あの弁護士さんが山道を歩いてるの見たんですけど、なんだったんですかね？ こわい顔してましたけど」

榎ワカナ

「ハイども！ 榎ワカナって言います！ 代理店勤務です。よくないですか？ 代理店勤務って響き。しかも南青山っすよ？ デキる女っぽくて超気に入ってます。合コンでもこれだけで男子の目つき変わるっす。年齢は20代真ん中です。一瞬フリーターやってたんで新卒ではないですけど、今年の春に入社です。化粧品とか興味あったんで、そういうの宣伝する仕事とかいーなーって。モテそうだなーって」

「趣味は、合コンとコスメですね。インフルエンサーみたいな生活をいつか送れたらって思ってるけど……私の昇進次第ですよー。デキる女ディレクターとかになりて～」

「オーナーさん？ 全然知らんす」

「そういえば、今日一緒にいる春逝さんって、私、TikTokでめっちゃ見てて、メイクとか参考にしたりしてるんすよ！ トークも面白いし超好きっすね。ただ……あ、これ、絶対本人には言わないですけど、直に見るとちょっと若作りしてるかなーって。実年齢気になっちゃうなーって。絶対言わないけど。ちがう人だったりして！（笑）」

「昨日からのアリバイですか？ えーっと、斉木と一緒にロケハンで前乗りしてきててえ……カメラとかドローンの撮影許可取ったりとかして18時には宿に泊まりました。宿？ ここじゃないっすよ？ 別の宿です。……っていうと「なんで？」って絶対疑われますよね～！ なんでだっけな？ 斉木かコーキさんがとったんで知らないっす。で、

そっから温泉入って、21時にお酒呑みながら春逝さんのインスタライブ観てるうちに寝落ちちゃいました。で10時にチェックアウトしてロケハンの続きしてお昼にコーキさんも合流して、今です！　そういえばお昼頃、あの弁護士さんが山道を歩いてるの見たんですけど、なんだったんですかね？　こわい顔してましたけど」

「.....あ、いっこいいですか？　昨夜寝落ちたあと、一回起きたんですよ。コーキさんからの仕事の電話で。寝て一時間後くらいかな。そのときいなかったんですよ、斉木.....トイレかお風呂かも知れないけど.....これってへたに皆さんに言わないほうが、いっすよね？　コーキさんとはそのあとおやすみのチュ、てして切りました。これ斉木にはナイショすよ」

「麓は祭りの準備してたんで、こっそり屋台で射的やって遊びました。えへ」

春逝

「.....はい、春逝というコスプレイヤーです。TikTokとインスタで大人気、大陸からやってきました、日本のアニメゲーム大好きな大学生です。日本ではソニーさんと業務提携してます。美容コスメ系の配信やったり、歌ってみた上げたりしてまーす。あ、これまだ秘密の情報なんですけど、もうすぐアニメのエンディング曲でデビューしまーす。今日はコスプレの個人撮影で来ました！　露天風呂で撮影するらしいので楽しみです！　日本語は大学で学んでるのでわりと喋れますが、配信ではアニメとゲームで憶えたって言ってます。そのほうがウケがいいから☆」

「.....というのは全部ウソ。本官の正体は、警視庁捜査官・鳴瀬セリナ。29歳。独身。趣味はコスプレ（絶対秘密）。今現在、ここ「この湯」へは潜入捜査の一環でやってきています。一昨日、本物の「春逝」さんからネットスターの相談があり、そのための出勤です。スターアカウントを小名田亡樹夫と特定し、現行犯逮捕のため、本官が身代わり捜査し、現場でしょっぴく手筈でしたが.....まさか亡くなっているとは」

「昨日からのアリバイ？　一昨日の深夜に春逝さんから警視庁へ相談の連絡があり、昨日の朝、上司より本官へ身代わり捜査の指令が下りました。春逝さんに関してはプライベートでも確認しておりましたので、すぐに了承しました。昨日は17時まで通常業務をこなし、ジムに寄って19時には帰宅。その後、食事を採り入浴。浴槽で春逝さん本人の配信を観ながら、鬼のような肌ケアを2時間。就寝前には死ぬほど保湿ケアをし、爆睡をカマしました。努力は実るもので、朝起きたら肌が見違えるようにプルプルンになっていて効果を実感。今日は一度、東京の警視庁へ出勤し、そのまま出発。昼には麓の村へ到着、近辺の散策をしておりました」

「あ、散策中あちこちに「野菜・果物を盗むな」って看板を見かけたな.....。最近じゃあ、畑から盗んだ野菜・果物を無断でトラック販売する悪質な転売業者がいるって話題ね。そういえばさっきからボリボリ野菜食ってるやついるけど、あれ、大丈夫そ？　ま、本件とは関係ないからいいんだけど」

「虫多くない？　超イヤなんだけど」

「オーナーとの面識はないですね。複数SNSでアカウントを所持していたので、そこから身元はすぐに特定できました。自己顕示欲と承認欲求の塊のようなおじさんですね。きしょ」

「他の参加者とは面識ありませんでしたが、声優のはやしやまふうかさんは、裏名義でやられている18禁ゲームを嗜んだことがあるので個人的には存じておりました」

「てかあの園田さんって、デカ長じゃん。何してんのこんなところでアホなん？」

温井つかる

「温井つかるです。40代です、よろしく。仕事は.....去年まで近所のゲオでバイトしてたけど潰れちゃったんで、それ以降はやってないっすね。ええ、実家です実家、実家暮らしです。趣味は温泉旅行ですね。そのときの体調に合わせて入る泉質を決めて旅に出てる感じ。一応、忘備録として「じゃらん」にコメントつけてるけど、正直な感想書くと怒る宿もあるんだよなあ。批評というものはオブラートに包んではいけないし、それが嫌ならああいうサイトに登録しなきゃいいんだよ！ ま、そうなるも客も減るんだけどさ。こっちは客でお前らはプロだろ、しっかりしろ」

「オーナーのこと？ 知らないなあ。この宿のことは知ってたけど。さっき入口で泉質も確認したから、隙があったら知識ふりかざそ〜っと」

「昨日からのアリバイ？ 昨日は昼からNetflix観て、夜は.....ああそうだ、こないだ泊まった箱根の宿の感想、宿主が偉そうに反論してきたからさらにコメント付けてやった。露天風呂に蚊の死体が浮いてた。こんな宿の不手際でしょ。今朝は早く起きて、10時ごろには麓に着いたかな？ そこから神社見て、あと、足湯巡りしてた。最近じゃ顔湯なんてのもあるんだな」

「この辺、虫多くない？ 超イヤなんだけど」

「この村は、山頂と麓で泉質が違うのがいいよな。麓のお湯は確認済みだから、こっちのアルカリ性単純硫黄温泉も楽しみだ。.....てかなあんか、さっきからここのお湯じゃない匂いがするんだよな。この中の誰かが、他の湯に入ったのか？ 前乗りでもしてる奴がいるのか。わざわざ別の宿に？」

「そういえば祭りの準備してたよね。祭り好きー。射的で俺の右に出る者はいないんで、射的トライしたら地元ヘルスの無料券当たった、夜行こうかな（笑）」

「おじさんなんでTikTokてのはよくわからんけど、あのコスプレイヤー、チェックイン前にすげえメイク直ししてたぞ。いろいろ大変なんだな.....」

猪狩源児

「源児.....猪狩、源児。2〜3年前に大学中退して、そっから探してる、ずっと。何を？ オレを」

「半年ぐらい前から、愛車「オレ号」で日本回ってる。日本一周はいいぜえ、各所でいろんな人と出会って、喋って、酒呑んで。オレFacebookやってっから、そこでどんどん繋がってくんだよ。全部オレの宝物。早く見つかんねかな？ どこかに落ちてるはずの、本当のオレってやつ」

「は？ 収入？ んなもんねえよ。金とか地位とか、そういうのから逃げるためにオレは走ってるのかも知れねえな。フ」

「メシも出会う先々で恵んでもらってる。家に招いてくれる爺さんもいたし、港で釣りしてたオッサンからは捌きたての刺身や鍋ご馳走になったり。そうでないときゃ、鳥や獣仕留めたり、その辺のもんむしって食ってる。けっこうあるんだぜ、食える草。畑にはウメもん生えまくってるからたまに拝借してる。もちろん感謝の気持ちは忘れずにな！あ、こないだどうしても水飲んでえってときに、落ちてたジャガイモをばあさんに500円で買ってもらって命拾いしたこともあったな。あれは助かった！」

「エピソードなら山ほどあるぜ？ 特に警察にはよく追いかけて回される。オレのこと泥棒って思ってたよ、あいつら（笑）。金と地位に縛られた奴らさ。ま、スリルがあって楽しいけど。「逃走中」みたいで」

「虫多い？ いいんじゃない？ 全部食えば。貴重なタンパク源だぜ？」

「今日は、昨日野宿した伊豆のじいさんからここの無料券貰ったんで泊まりに来た。身体悪くてここまで来れないんだと。ありがたく使わせてもらうよ。オーナーのことは知らん」

「てか若い女いるじゃねえか。ワンチャンいいことねえかな？あの会社の三人で恋愛自由みたいなこと言ってたな。いいねえ自由で。オレも混ぜてもらいてえ〜。つかダメか。あの女二人、たぶんあの男のこと好きだな。あとはなんだ？ あの弁護士、さっきからチラチラオレを見てねえか？ え、オレ疑われてる？」

「まあ人は人。オレはオレ。のびのびやっこうぜ」

はやしやまふうか

「声優のはやしやまふうかです！ 30代だけど非公表です。事務所に入って4年、ジュニアランクも終わってぶっちゃけ崖っぷち。なんとか個性出すために、もともと好きだった歴史モノに全振りして、歴女声優としてなんとかなりたいと思ってます。インスタ盛り上げるために殺陣習ったり、吹き矢習ったり、城巡りしたり.....んなことしてる暇あるならワークショップ出るよって先輩に言われましたがうるせえよって感じですよ（笑）。あ、こないだ「空の写真をSNSに載せるような女になりたい」って思ってカメラ上に向けたんだけど、そのたびにカラス飛びまくってて、なんかあたし持ってないな〜って。.....というネタを今度、ラジオで喋るっかなと。ラジオ出る予定はないですけど」

「あたしを繋ぎ止めているのは年に数回ある裏名義の仕事。もはやストレス発散にもなってる助かってるんだけど、親には言えないのがね〜。あはは〜」

「酒は好きっすね。てか、それで仕事取れてるとこもあるんではやアクセント辞典より大事な仕事道具です、酒」

「オーナーさんのことは知らないですけど、ネトゲ友達にここのマダミスのこと聞いて、信玄公のお膝元でもあるし、SNSのネタにもなるしで、それで来てみました！ 今日は探偵役と聞いているので張り切ってます！」

「ていうかあの園田さんって人、めっちゃいい声じゃないです？ほんとにふつうのおじさんなのかなあ〜」

「昨日からのアリバイ？ 昨日は15時までランチバイトしてて、16時からは久々のアフレコ仕事。「ガキ2」って役なんですけど、3テイク使っちゃってめちゃ凹んだんで、収録後は終電まで一人呑みしてました。そこから知恵熱出てきて寝れなくなってきたんで、朝までネトゲ。そこから寝ずに電車乗って、お昼前にこの辺着いたんで、武田馴染みの聖地回って、ほうとう食べて、って感じです。そんなこんなしてたら山中で迷子になって、雨降ってきて、ギリ助かって今ここ。マダミスも合流遅れたし……こういうとこなんですよね、あたし……」

乃富ミツ

「ウチは乃富ミツ。中野の小さなバーでママやっています。先代ママが消えちゃって（笑）仕方なく継ぎました」

「もとはシャンソンを歌いたくて、ここで歌ってたんです。そしたら小名田さんが気に入ってくれて……。そのご縁もあって、お店を引き継ぐときに援助してくれました。感謝しています」

「趣味はお酒。あとケンカ……はナイショだけど、昔よくブレイキングダウンしてたわあ……。だから血を見てもじつはけっこう平気。さすがに死体はビックリしたけど」

「園田さんはよく呑みに来てくれるわ。お客さんからの評判も良くて、酔っ払うと奢り癖があるの。昨夜もふつうにお店に来てくれたんだけど、途中お知り合いの男性から電話がかかってきて、それが終わった瞬間に「明日、温泉行こう」って。急な誘いにビックリ！そこから朝起きて、千葉のヘリポートへ行ってヘリで移動よ。でもこのあたりに着地できないから離れた山頂に止めてそこからロープウェイ。じゃあ最初から車でよかったわね（笑）」

「14時ごろに着いて、早めにチェックインさせてくれたわ。顔がきくって言ってたわね。そこからいきなり露天風呂！ ちょっと待ってって思ったけど、園田さん、最初からそれが目当て？ だったのかしら……」

「ウチが先に湯船に入ったんだけど、園田さんはなんか柵の周りとかウロウロしてて……そしたら「死体がある」って。そこからはパニックよ～！ でも園田さんが「そんなときは歌をうたえば落ち着くさ」って。それでオールオブミーを」

「ちなみにその昔、タイで手術したことがあって……って話は園田さんにはまだナイショ。気づいてないみたいだしね♡」

葉根山真一

「はじめまして。「この湯」館主、葉根山まじめです。50代です。こちらで働くようになったのはオーナーのご紹介ですね。お恥ずかしながら、数年前に妻と離婚しまして……妻子を失ってしまったんです。そのとき相談に乗ってくれたのが小名田さんで、以来、こちらに住み込みで働かせてもらっています。命の恩人ですね～」

「趣味はないです」

「マダミス企画について、ですか？ さすがにこんな辺鄙な場所ですからね、イベントがないとお客様も集まらないだろうということで、私が提案しました。この辺りはミステ

リー作品のロケ地として有名でしょう？ そういうこともあって、相乗効果で盛り上がりばいいなと……そのドラマ、別れた妻が好きでよく見ていたんです……ううっ」

「オーナーと最後に会話をしたのは、昨日の21時ごろですね。お食事の片付けを終えて一息入れていたところでした。「人に会いに行く」と言って出ていきましたね。こんな時間に珍しいなとは思いましたが、色々ビジネスをやられていた方でもあるので、そういった内容かなーとその時は思いました。ほいで今朝、山菜を採りに麓へ行ったら、居酒屋の店主が「小名田さんは昨夜うちで呑んでた」と聞きましてね。「若い女といた」とも。……まあこの辺りの情報はややこしいですので、あまり口にはしませんけど。オーナーのメンツもありますしね」

「宿泊客の皆様は初対面ですが……じつは園田さんとは面識があります。昔、オーナーとバンゲリングゲイというお店に行った時に酒を呑み交わしまして、それ以来の仲です。当時は先代のママでしたので、今のママさんは存じ上げないです」

「これは秘密ですが、じつは今日、園田さんと呼んだのは私なんです。信じたくはないのですが……オーナーに露天風呂の盗撮疑惑がありまして。「ネットに動画が上がっていないか？」と匿名のリークがあり、こればかりは素人では無理ですので、園田さんにご連絡して調べてもらおうかと。それでチェックインより早く入ってもらって、真っ先に露天へ行ってもらったのです。そしたらまさか……オーナーの死体が見つかるなんて……」

「ただその盗撮犯がオーナーとは限らないんですけどね。昨夜深夜、女性の声が露天風呂から聞こえてきた、と宿泊客のどなたかが言ってましたし」

披露塚コーキ

「ちゅっす、披露塚コーキっていいます。プロの遊び人です。趣味はハッピーになること、特技はラッキーを引き寄せること。仕事は南青山で生きた人間ごっこしてる。まあそれなりの役職ではあるけど、仕事ってつまり、青春の二次会？」

「最近のヴィーガンにハマってる。肉って……悲しくない？ 向こう側にさ、命があるじゃん。それ想像すると凹むんだよね。で今度作るCMがさ、自然食を使ったやつっていうからさ、乗っけちゃうよね、重心。オーナーさんのことはヴィーガン関係でちょっと知ってるレベルだったんだけど、なんでもマイがツモれるっていうんで紹介してもらったんだよね。こいつは新卒で入ってきたばっかなんだけど、いきなり助かったからその日はいっぱいハグしたよ（笑）」

「昨日からのアリバイ？ 先にマイとワカナに現地入りしてもらって、ボクは南青山で仕事。18時にやつけたあとはサウナ行って、HUBで軽く夕食摂って帰宅したね。夕食何食ったかって？ なんだったかな、唐揚げ定食だったかな？ 大盛りで。帰宅したあとは仕事のメール返信して、そっからは瞑想。大事よ、瞑想。あとこっから先3年間の夢書いてた、壁一面に。で、ポケモンスリープで8時間睡眠して、起きた後はいつものやつ。朝陽に感謝」

「こっちに着いたのは昼過ぎかな？ 食事はさくっと車内で焼肉弁当。こっち着いてからはパワースポット回って感謝しまくった」

「あ、そうだ思い出した。ポケモンスリープ前に一回、マイに電話したんだよ。ロケハンの進捗聞きたくてね。22時ごろだったかな？ そしたら出ないんで……まあ寝てたんだろうね、ワカナにかけ直したら出てくれたよ。ろれつ回ってなかったけど（笑）。まあいいのさ。成果物で結果出してくれれば過程なんて」

「他に面識ある人？ いやさすがにいないよ。ああ、あのTikTokの子（春逝）はバズった動画はチェックしたことあるかな。オーガニック素材のスキンケア商品のやつ。でもあれだね、最近画像加工が当たり前だから、直に見ると、ちょっとアレだね、ははは」

「今回のチームはスケジュール的に空いてる子で組んだんだけど、やっちゃったなあ。二人とも手をつけちゃってる（笑）。とんだコメディだよ。ヒリヒリとハラハラ、人生はこうでなくっちゃね！」

園田獄太郎

「園田獄太郎だ、デカ長と呼んでくれ。ここの温泉はあれだろ、武田信玄の隠し湯なんだろう。いいねえ、俺にピッタリだ。ああ一応、今日は非番だし、ここの連中にははじめの段階では刑事であることは隠しているの、今のところは「園田さん」てことでよろしく」

「なんでかって？ ウム、答えよう。そもそもここには宿主の葉根山からの要望で来てるんだ。あれは昨夜、馴染みのゲイバーで呑んでたときに電話がかかってきてな。なんでも、世話になってるオーナーが宿の露天風呂に隠しカメラを仕込んで盗撮をしている疑いがあるということだな。それで調査をしてもらいたいと。俺としてはそのとき目の前にいたミツ——ゲイバーのママだな、こいつを口説きたいと思っていたところなんで、いい口実だと思って快諾したんだ。ミツにはその場でこの温泉旅を言い渡したよ、はっはっは！ カミさんには仕事と言えるし、一石二鳥だ！」

「オーナー？ どうやら過去にバーで一緒になったことがあるらしいが、ぜんぜん知らない」

「今日はヘリダのロープウェイだのを乗り継いでここまで来た。早朝に千葉のヘリポートから出発したものの、このあたりに着地できる場所が見つからなくて、結局離れた山頂に止めてそこからロープウェイ……今は嵐でぶっ壊れたそうじゃない。ヘリ大丈夫か

（笑）。14時には宿に着いたかな。一般客は15時チェックインだっていうんで早めに露天風呂を見せてもらうことにした」

「脱衣所に小型のCCDを見つけた。まあよくあるヤツだ。露天のほうにも柵の一部にCCDがあった。これだけではわからんから是非撮影データも見てみたいものだ、はっはっは」

「庭園風の露天風呂の奥の草陰に血痕が見えたんで調べてみたら、男性が倒れていた。額にまっすぐ「何か」が突き刺さった痕があったよ。刺さったものは抜けていたことから他殺だろうな。そういえば今ごろロビーで「オーナーが死んだてい」のミステリーごっこをやってるんだろ？ なんだかややこしくなりそうだな！」